

# 大歳交流センターだより



1/10 山口市成人式



No.83 平成28年 2月号

発行 大歳地域交流センター  
TEL 922-4035 FAX 922-4036  
(行政窓口) TEL 922-2461

人数 13,297 世帯数 6,137 平成 27 年 12 月 31 日現在

## 大歳小学校からのお知らせ

### 大歳小学校地域参観日のご案内

平素から大歳小学校教育の推進につきまして、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。本校の教育活動を地域・保護者の皆様に公開します。ぜひご参観の上、ご意見をいただき、今後の学校教育の改善に取り組んでまいりたいと考えています。

つきましては、下記のとおり『地域参観日』を実施します。ご多用のこととは存じますが、ご都合のつかれる時間帯に遠慮なくご来校いただき、ご参観くださいますようお願い申し上げます。

|                |             |           |
|----------------|-------------|-----------|
| 日時：2月4日(木)     | 10:35~13:50 |           |
| 日程：10:35~11:20 |             | 授業参観(3校時) |
| 11:25~12:10    |             | 授業参観(4校時) |
| 12:10~12:50    |             | 給食参観      |
| 12:50~13:35    |             | 昼休み参観     |
| 13:35~13:50    |             | 掃除参観      |

その他：

- (1) 自転車は、中校舎と南校舎の間のアスファルト部分においてください。
- (2) 校内および学校周辺の施設(交流センターなど)には、駐車場はありません。  
維新公園第11駐車場(県立山口総合支援学校入口) (8:30~17:00)をご利用ください。
- (3) 上履きは、各自ご持参ください。



## 大歳小学校PTA及び大歳自治振興会共催事業

### 「和合氏による詩の朗読会及び講演会」のお知らせ



昨年度に引き続き、6年生全員と地域の方を対象に、福島県の高校教師で第4回中原中也賞を受賞した詩人「和合亮一」氏を講師にお招きして、詩の朗読会及び講演会を開催します。

東日本大震災から5年が経った東北・福島の現在の状況や、震災を通じて東北の子どもたちが感じた命や友達の大切さについて、詩の朗読や自身の体験談により、子どもたちと対話形式で学びます。

地域と学校との共催事業となっていますので、ご自由にご参加ください。

日時：2月5日(金)  
13時30分~14時40分(予定)

場所：大歳小学校2階多目的室

講師：和合 亮一

1968年福島市生まれ。国語教師。

問い合わせ：大歳自治振興会

(TEL 920-1700)



(略歴)

詩集「AFTER」(1998)で第4回中原中也賞受賞。

震災以降、地震・津波・原子力発電所事故の三重苦に見舞われた福島から、Twitterにて「詩の礫」と題した連作を発表し続ける。

遠藤ミチロウ、大友良英らとともに、NPO法人「プロジェクト FUKUSHIMA!」を立ち上げ、福島を盛り上げる活動を展開中。

山口市内でも、平川小学校、湯田小学校、小鯖小学校において講演会を開催。

昨年12月に新書「詩の寺子屋」(岩波ジュニア新書)発刊。ほかに詩集「RAINBOW」、「誕生」、「地球頭脳詩篇」、「入道雲 入道雲 入道雲」、「黄金少年」。詩人・谷川俊太郎さんとの共著「にほんごの話」など。

## 山口市生涯学習公開講座「全身の筋肉を動かし、しなやかな身体を取り戻そう！」 ～肩こり解消からロコモ（運動器症候群）予防を目指して～

普段の生活では動かしきれない全身の筋肉をゆっくり気持ちよく動かし、こわばった筋肉を緩め、隅々まで血液を巡らせて身体をリフレッシュしましょう。

自分の体重を使って誰もが簡単にできる運動で、筋肉を刺激し活性化させ、肩こり予防やロコモティブシンドローム（運動器症候群）予防に役立つ運動方法を学びましょう。

日時：2月6日（土）13:30～15:00

場所：サンフレッシュ山口（山口勤労者総合福祉センター多目的ホール）

山口市湯田温泉五丁目5-22

講師：青木 邦男（山口県立大学社会福祉学部特任教授）

参加費：無料

定員：先着30名

申込方法：住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、ハガキ、FAX、E-mailで下記までお申込み下さい

申込・問い合わせ：山口市生涯学習スポーツ振興課

TEL:934-2912、FAX:934-2665、住所：〒753-8650 山口市亀山町2-1、E-mail:s-sinko@city.yamaguchi.lg.jp



## 大歳地区健康相談のお知らせ

健診の結果や健康づくりについて、保健師や栄養士に相談してみませんか？

2月の健康相談では・体組成測定・血圧測定や食品に含まれる塩分量の展示・1日野菜摂取量のフードモデルの展示などを実施します。また、みそ汁の塩分測定も行います。

初めての方もお気軽にお立ちよりください。

みそ汁の塩分測定を希望される方は、みそ汁を50ml程度密封容器に入れてお持ちください。

日時：2月12日（金）10:00～11:30

持参品：健康手帳（お持ちの方）、健康診査結果等

場所：交流列車おとし（大歳駅側）

問い合わせ：山口市保健センター

料金：無料

(TEL 921-2666)



## 山口市消防出初式

1月10日（日）に山口南総合センターで山口市消防出初式が開催され、鴻南方面隊大歳分団も出初式に参加しました。

永年の消防活動の功績に対し、次の皆さんが表彰されました。（敬称略）

### 山口県消防協会長表彰

◎勤続章（勤続40年）

・坂本 清

◎勤続章（勤続20年）

・尾崎 隆志

・徳田 博史

### 山口市消防団長表彰

◎功績章

・中村 高志

・原田 光一郎



## 成人式の集合写真を配布します！

1月10日（日）山口市成人式が市民会館にて開催されました。新成人たちは、懐かしい友人たちとの再会に笑顔をつかべながら、決意も新たに大人への一歩を踏み出しました。

大歳地区の集合写真は、大歳地域交流センター後援会からのお祝いとして無料でお渡しいたします。



受取期間：2月1日～2月29日まで

（平日の8時30分～17時15分まで）

場所：大歳地域交流センター地域担当事務室

問い合わせ：大歳地域交流センター（TEL 922-4035）

※ご家族など代理の方でも受け取りができます。



## 大歳走友会からのお知らせ

1月17日(日)きらら博記念公園で開催された、第11回山口市駅伝競走大会の結果を報告します。

体協の部 大歳 8位(参加16チーム)  
一般2部 大歳走友会B 16位(参加89チーム)  
一般2部 大歳走友会C 60位(参加89チーム)



疾走された選手の皆さん大変お疲れさまでした。

2月の大歳走友会の合同練習は27日(土)午後6時から7時まで行います。集合場所は維新公園テニスコート入口周辺です。お気軽にご参加ください。  
問い合わせ：中野 (TEL 090-4893-2038)

## 大歳小体育館利用の調整会議について

平成28年度の大歳小学校の体育館利用の調整会議を既存の団体とあわせて行いますので、新たに体育館の定期利用を考えておられる団体は、下記の条件を確認の上、2月10日(水)までに大歳地域交流センターへご相談ください。

<定期利用団体申請条件>

- ・山口市内に在住、在勤又は在学する者10人以上で団体を構成し、会員のうち半数以上が大歳地区在住者で構成する団体
- ・団体の監督者(責任者)が成人であること
- ・大歳地域交流センター並びに地域体育関連行事に協力・参加すること(地区スポーツ行事、地区まつりなど)

問い合わせ：大歳地域交流センター

(TEL 922-4035)

## 家庭教育講座「子そだてマナビィ」受講生募集！ 「子育てのイライラを解消！アンガーマネジメント講座 思春期編」

思春期のお子様とうまくコミュニケーションがとれていますか？やり場のない「イライラ」や「怒り」の感情を上手にコントロールすることができたら…。穏やかな家庭、よりよい親子関係をめざし、アンガーマネジメントをワークショップ形式で学びましょう。

日時：2月14日(日) 10時～12時

場所：吉敷地域交流センター1階講堂

持参物：筆記用具

参加費：無料(託児は要申し込み)

対象：小学5年生から中学3年生までの保護者

定員：先着40名

問い合わせ・申込み：市教育委員会 社会教育課  
(TEL 934-2865)

講師 coco-emi(ここえみ) 代表 小林 洋子氏

【活動内容】

アンガーマネジメント入門講座、母親向けの講座や子どもを対象としたワークショップ、企業研修など

【資格等】

- 一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会  
アンガーマネジメントファシリテーター  
アンガーマネジメントキッズインストラクタートレーナー
- フリーアナウンサー



## 【大歳地区2月の行事予定】

1日(月) 燃やせないごみの日

4日(木) 大歳小学校地域参観日

5日(金) 和合氏による詩の朗読会及び講演会

5日(金) ぶっくん来館日(15:20~16:00)

6日(土) 山口市生涯学習公開講座

12日(金) 大歳地区健康相談(交流列車おとし)

14日(日) アンガーマネジメント講座

15日(月) 金属・小型家電製品の日

17日(水) びん・缶の日

19日(金) ぶっくん来館日(15:20~16:00)

22日(月) 古紙ペットボトル分別収集(大歳①)

25日(木) 古紙ペットボトル分別収集(大歳②)

※木曜日はプラ容器包装分別収集



## 周布政之助は「左右親望之者」か (村田清風の戒め)

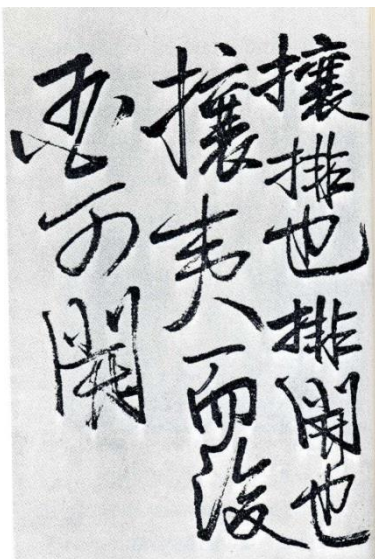
ペリーが来航した嘉永6年(1853)、周布政之助は江戸方右筆添役から右筆(本社の秘書課長補佐から課長に)昇進しました。幼い時から薫陶を受けてきた村田清風から昇進を賀す手紙が届きますが、そこで彼を「左右親望之者」(人の顔色を伺う)と戒めていました。政之助は清風への返書で「いかにも口惜しき事」と不満を述べ、自分は至誠にこの身を棄てる覚悟だと大仰な決意の漢詩を添えますが、「この秀才め。ちっともわかっとらんなあ」と清風は思ったことでしょう。

幕府はペリー艦隊の来航で各藩に警備出動を命じますが、武装が間に合わなければ火事装束で良いとする始末でした。ところが清風の努力で、武装を整えていた長州藩は直ちに大量の武装部隊を大森に出動させ、賞賛されます。右筆の棕梨藤太と添役の周布の奮闘の結果でした。敬親公は喜んで、出兵将士を賞せんとしますが、藤太が「無駄使いです」と反対します。敬親公は大いに怒り直ちに藤太は罷免され、政之助が右筆に昇進したのです。今後海防費用はいくらあっても足りないのに、こんな小成に喜んでしている場合かという藤太の意見を「正論だが、そんな些細な事でご機嫌を損ねないでも」と政之助は思ったでしょう。こうした姿勢が清風には危うく見えたのでしょうか。桂小五郎の献策で始まった恵美須ヶ鼻造船所(世界遺産になった)についても「流行を追っただけで、物の役にたたない無駄使い」と藤太は批判します。薩摩や佐賀のような藩主の一貫した政策遂行の姿勢を伴わない取り組みへの批判で、同様に世界遺産となった反射炉を含め思いつきで終わった(情勢の進展が継続を許さなかったとする書が多いが)失敗品の山は藤太の批判を裏付けています。この時も藤太は藩主の怒りを買って失脚しています。棕梨藤太は「花燃ゆ」では敵役(内藤剛志はできるだけ憎々しく演じると張り切っていた)ですが、何度も諫言で失脚した一家言を持った人物でもあったのです。

他方、政之助は藩主のお気に入り、万遍なく目を光らせ、そつなく政策を遂行する能力に長けていましたから、土佐藩と軋轢を起こして麻田公輔と名を変えても君側にあり続けました。政之助は禁門の変の引き金となった京都進発論に反対し、第一次長州征伐に対しては吉川監物を見込んで対幕交渉を一任し、挙藩体制づくりをめざすなど、その政策判断は的確でした。しかし、ものわかり

が良すぎて反対論を圧倒する迫力に欠け、政策の実現に至りませんでした。「左右親望之者」とは、頑固親父のイメージの清風から、秀才官僚政之助への直感的助言だったといえます。

(大歳史談会、 文責：武波義明)



周布政之助の書



萩市小畑浦恵美須ヶ鼻造船所跡